

西宮市の地域防災拠点の一つである「津門中央公園」において、大規模災害時における防災拠点として、主な機能である救援物資の受入と搬送を主な内容として確認すると共に、参加する個人・団体が実際に判断し、行動に移す方式による各種の防災訓練が実施されました。

六甲砂防事務所では、防災関係機関による展示ブースの一つとして、昭和13年阪神大水害における西宮市の被災状況の写真や、砂防えん堤による整備効果やグリーンベルト整備事業等の六甲砂防事務所を取り組みを紹介するパネルの展示を行いました。

## 概要

日時：平成27年11月5日（木）13:30～16:30

場所：西宮市津門中央公園

主催：西宮市

参加団体：西宮市職員、防災関係機関、自主防災会等



## ○過去の災害の様子や六甲砂防事務所の取り組みを紹介するパネル展示

昭和13年に発生した阪神大水害における西宮市の各地域の被害状況を記録した写真パネルを展示しました。また、平成26年台風11号による六甲山地の土砂災害の様子や、土石流を防いだ東船坂えん堤の砂防効果についても紹介しました。

その他にも六甲砂防事務所の取り組みとして六甲山地における砂防えん堤の整備効果や、グリーンベルト整備事業の概要、市民・企業による森づくり活動、六甲山系「降雨状況通知システム」を紹介するパネル等を展示しました。

今回のパネル展示を通して、土砂災害の実態や六甲砂防事務所による砂防事業の取り組みや効果について確認頂く事が出来ました。



## 【お問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局  
六甲砂防事務所 調査課

〒658-0052 神戸市東灘区住吉東町3-13-15  
TEL：078-851-0535

